



# 東京としけん交通だより

～これからのくらしと交通を考える～

特集

“ あなたはどう感じていますか  
身近な交通の問題に対する、みなさんのご意見 ” ～ 道路交通編 ～

～平成11年度「交通に関する意識調査」の結果から

## ご協力ありがとうございました

平成11年11月から実施いたしました「交通に関する意識調査」に多くのご意見を寄せていただきました。

調査にご協力いただいた方:10,126人(有効回答)

(「世帯訪問調査」、「行政モニター調査」、「インターネット調査」、「パンフレットのアンケート調査(はがきで回収)」の回答を合わせた結果です。)

「東京としけん交通だより」の第6号では、「交通に関する意識調査」の結果のうち、道路交通に関するものを紹介します。



## 交通トピック

有料道路の料金所が  
スムーズに通過できます

# ノンストップ自動料金収受システム

日本道路公団(JH)及び首都高速道路公団では、千葉地区の高速道路等及び首都高速道路の一部で、平成12年4月24日から、ETC・ノンストップ自動料金収受システム<sup>(\*)</sup>の試行運用を開始しました。

## ETCとは Electronic Toll Collection System

無線通信を用いて、有料道路の料金所で止まることなく自動的に通行料金の支払いを行い、料金所渋滞の緩和やキャッシュレス化、ノンストップ化による利便性の向上などを図る新しい料金支払いシステムです。

### 試行運用

一般車両への運用を開始する前に、公募したモニターの方にご利用いただき、機器の動作ならびに交通の円滑性を確認するものです。

### <対象料金所>

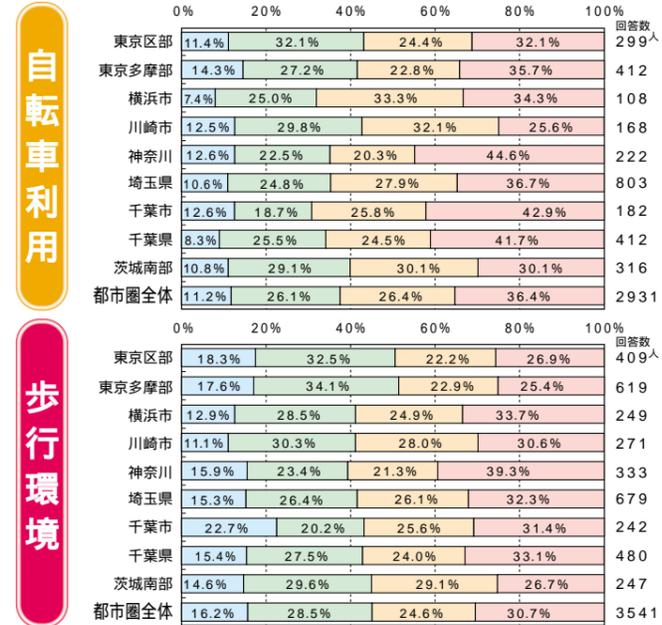
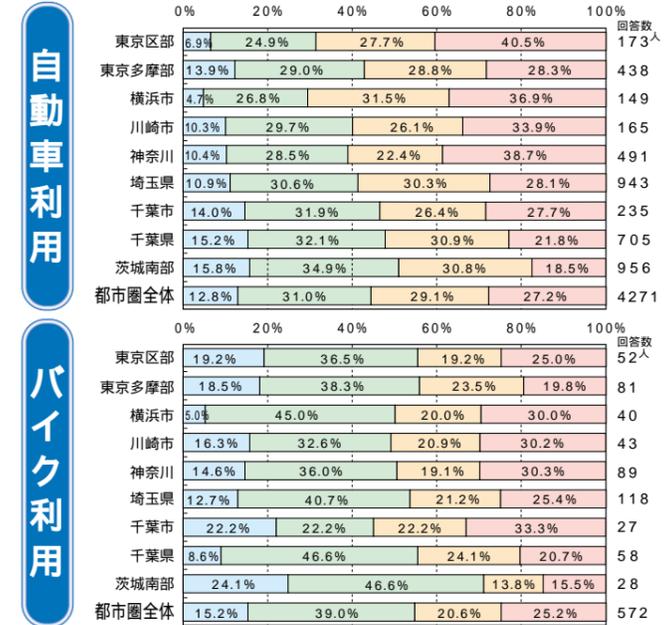
日本道路公団(JH) 東関東自動車道、新空港自動車道、館山自動車道、京葉道路、千葉東金道路、東京湾アクアライン、東京湾アクアライン連絡道の45料金所  
首都高速道路公団 湾岸線、7号小松川線、埼玉大宮線の9料金所



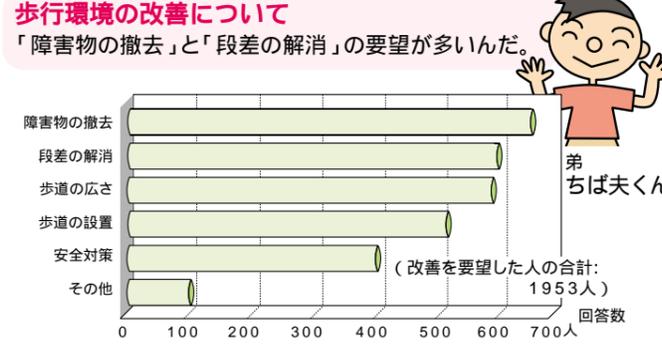
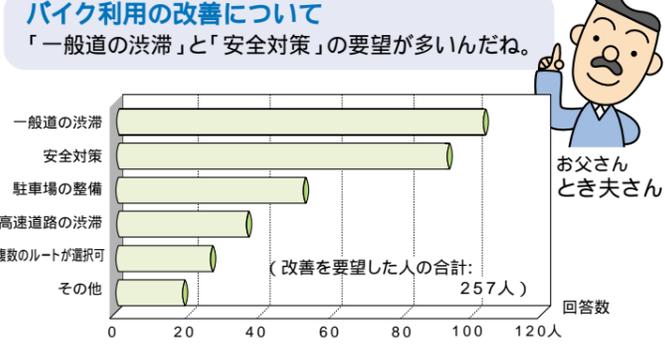
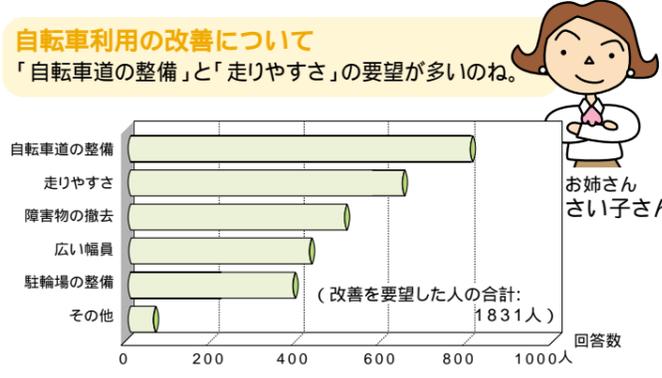
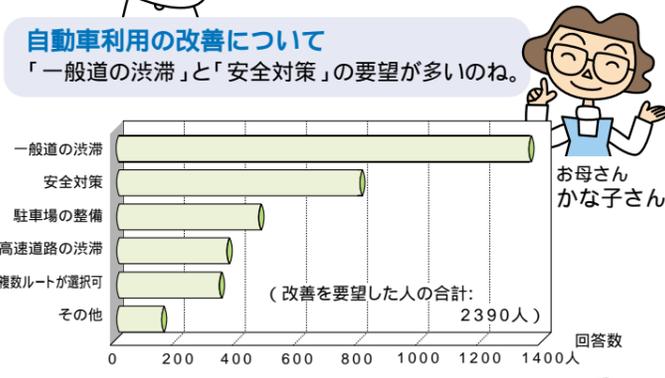
# 今回は、自動車、バイク、自転車、徒歩についての結果をまとめました。

**1** 平日に、自動車やバイク、自転車を利用する際や歩道を通る際に、みなさんがどのくらい満足しているか、また、改善が必要かと思っているかみてみよう。  
地域別にみると、自動車利用については、特に東京区部や横浜市で改善の要望が高くなって  
おる。( 神奈川:横浜市と川崎市を除く、千葉県:千葉市を除く、都市圏全体には居住地不明を含む)

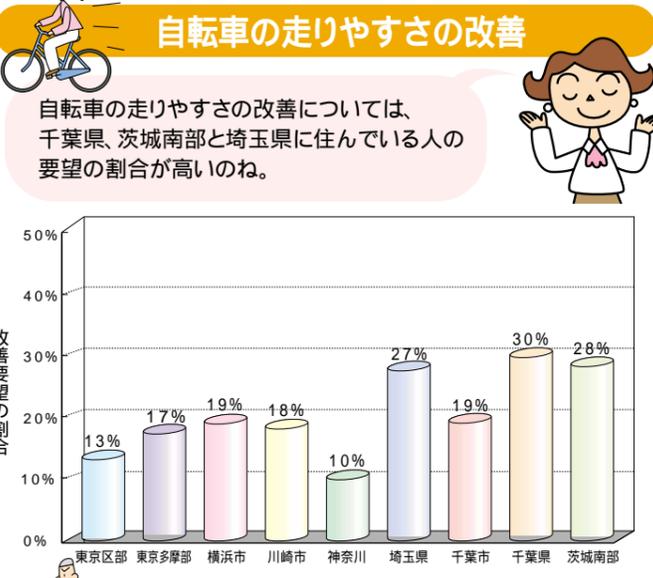
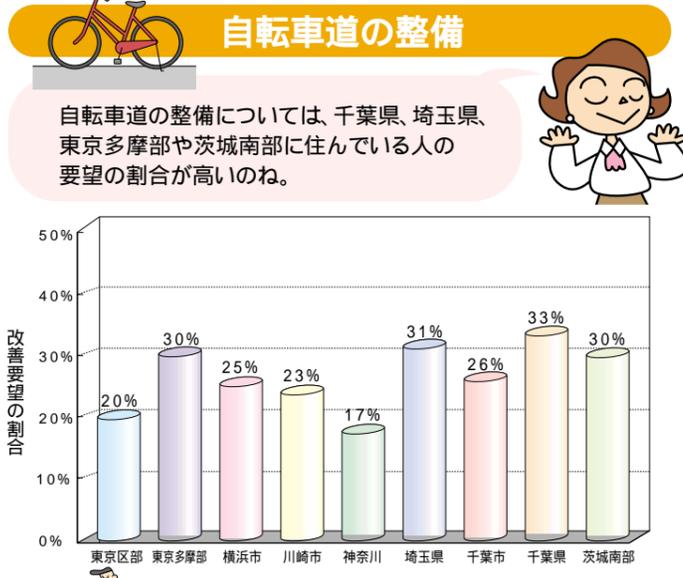
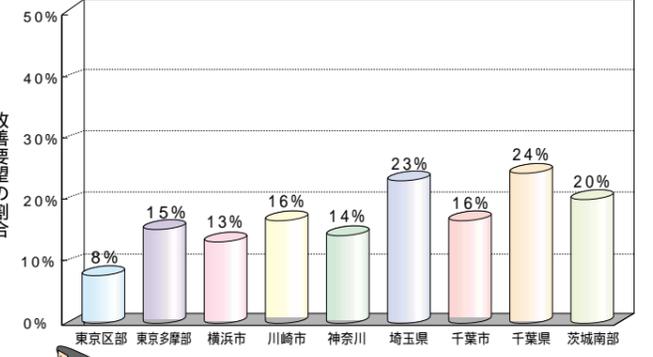
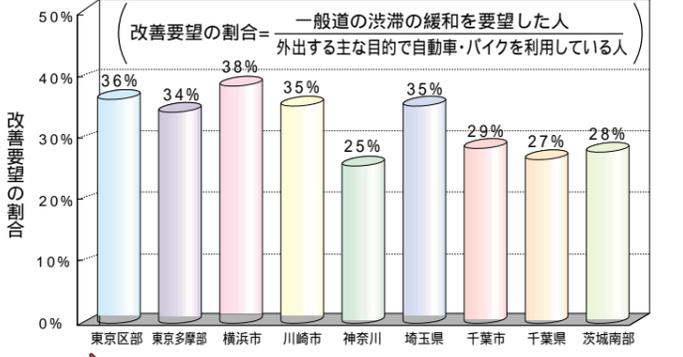
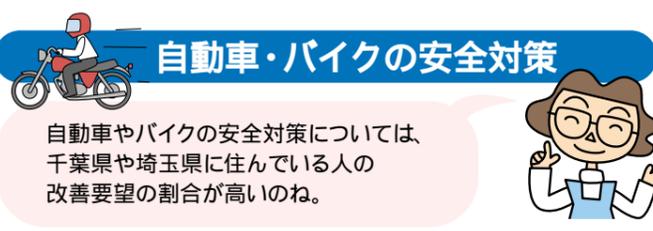
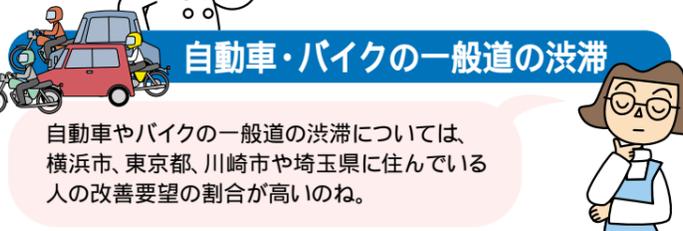
□満足している □満足していないが我慢できる □満足しているがさらに改善すべき点がある □満足していないので改善すべきである



**2** それぞれの交通手段で改善を要望している人について、どのような改善を要望しているのか詳しくみてみよう。



**3** 次に、改善の要望が多かった項目について、地域別に、改善要望にどのような違いがあるかみてみよう。



上記の結果は、地域別の回答数を合計したものです。  
1人2つまでの複数回答



調査票の自由記入欄にもいろいろな意見をいただきました。その一部を紹介します。

歩道も整備されていないで、旧街道のままの狭い道路が幹線となっていて、何処に行くにも混んだ道を通らないとどこにも抜けられないひどい状態です。まず、問題が道路なのです。

(千葉県・45才・女性)

5km以内の移動には自転車や小型二輪(原付含む)が手軽で便利である。これらが走りやすい道路整備を望む(1車線道路の幅、駐輪場等)。(神奈川県・48才・男性)

新たな交通機関を新設するだけでなく、乗り入れ等既存の施設を利用しやすくする必要があると思う。また、自転車で移動し易い環境を造ることで自然の保護にもつながるので進めていってほしい。(東京都・26才・男性)

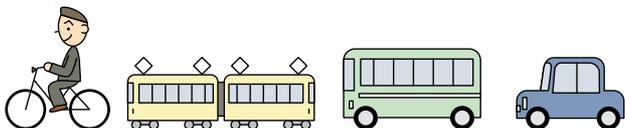
東京へ車で行くには便利ですが、他の県(千葉・埼玉・栃木)へ行くには広い道路があまりなく不便ですので、各県への連絡道路の調査も行してほしい。(東京を通らなくても、千葉・埼玉・あるいは神奈川へ行けるように、県と県の連絡道路)

(茨城県・34才・男性)

車いすや自転車利用者も安全な運行が出来るよう、対策に加えて下さい。自転車を利用するようになり、走りずらく、不便を味わっています。(千葉県・61才・男性)

ボトルネックとなっている橋や交差点の改築を行ってほしい。一般道路(幹線系)にも、渋滞情報を知らせる情報板を設置してほしい。(埼玉県・45才・男性)

コメントについては、記入していただいたままを原則としていますが、誤字など一部表記を変えている場合があります。



「東京都市圏交通計画協議会」とは・・・

わたしたち「東京都市圏交通計画協議会」は、日本ではじめて複数の都県関係機関がお互いに協力・調整あって、広域的な交通問題に関する調査・研究を行う組織として、1968年(昭和43年)に発足し(当時は東京都市群交通計画委員会)、30年以上にわたって活動してきました。

問い合わせ先

<b>建設省</b> 関東地方建設局 企画部 広域計画調査課 TEL 048-600-1330 FAX 048-600-1373	<b>茨城県</b> 土木部 都市局都市計画課 TEL 029-301-4583 FAX 029-301-4599	<b>埼玉県</b> 住宅都市部 都市計画課 TEL 048-830-5343 FAX 048-830-4881	<b>千葉県</b> 都市部 都市政策課 TEL 043-223-3166 FAX 043-225-4012	<b>東京都</b> 都市計画局 施設計画部交通企画課 TEL 03-5388-3283 FAX 03-5388-1354	<b>神奈川県</b> 県土整備部 都市計画課交通企画班 TEL 045-210-6182 FAX 045-210-8879
<b>横浜市</b> 企画局企画調整部 総合交通計画課 TEL 045-671-4086 FAX 045-662-7362	<b>川崎市</b> まちづくり局計画部 交通計画課 TEL 044-200-2034 FAX 044-211-7353	<b>千葉市</b> 都市局都市部 都市計画課 TEL 043-245-5306 FAX 043-245-5627	<b>都市基盤整備公団</b> 都市整備部 事業計画課 TEL 03-3263-8392 FAX 03-3263-8188	<b>日本道路公団</b> 東京建設局 建設第一部企画調査課 TEL 03-5418-2001 FAX 03-5418-2050	<b>首都高速道路公団</b> 計画部 調査課 TEL 03-3539-9408 FAX 03-3502-2412

ご意見・ご感想をお寄せください。

東京都市圏交通計画協議会 ホームページアドレス <http://www.iijnet.or.jp/tokyoopt/>

交通だよりの発行について

東京都市圏交通計画協議会では、平成10年度から実施している、パーソントリップ調査や意識調査の結果について、本号も含めて交通だよりとしてお知らせしてまいりました。

平成10年度

平成10年度東京都市圏  
パーソントリップ調査

ニューズレター Vol.1(創刊号)

<特集テーマ>

“いっしょに考えてみませんか?  
くらしと交通に関わるこんなこと、あんなこと...”

パンフレット

(ニューズレター Vol.2(特別号))

“人の動きからみる東京都市圏のいま”

ニューズレター Vol.3

<特集テーマ>

“くらべてみてください  
あなたの住んでいる地域の人の動きあれこれ”

ニューズレター Vol.4

<特集テーマ>

“あなたはどのように感じていますか?  
身近な交通の問題に対する、みなさんのご意見”~公共交通編~

ニューズレター Vol.5

<特集テーマ>

“東京都市圏交通計画協議会・第3回シンポジウム”

ニューズレター Vol.6(本号)

<特集テーマ>

“あなたはどのように感じていますか?  
身近な交通の問題に対する、みなさんのご意見”  
~道路交通編~

平成11年度  
|  
平成12年度

編集後記

今回は、第4号の「公共交通編」に続き、「交通に関する意識調査」の結果の「道路交通編」を特集しました。

紹介した意識調査の結果は、あなたがふだん感じている状況と同じでしたか、違いましたか。

第7号からは、新たな視点で、これからの交通を考えていきたいと思ひます。

